

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK32)

(函館水試担当地区)

2016年10月3日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	9/26	0	20.8	31.80	0	0	0	0	0	
噴火湾湾口部		5	20.7	31.73	0	0	0	0	0	
12.0		10	20.6	31.74	0	0	0	0	0	
		15	20.6	31.72	0	0	0	0	0	
		20	20.5	31.75	0	0	0	0	0	
		25	20.3	32.28	0	0	0	0	0	
		30	20.1	32.79	0	0	0	0	0	
		40	16.0	33.25	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテウンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部には出現していません。

9月下旬の水温は、噴火湾湾口部で16.0～20.8°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK31)

(函館水試担当地区)

2016年9月21日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 12.0	9/15	0	21.7	31.38	0	0	0	0	0	
		5	21.6	31.44	0	0	0	0	0	
		10	21.6	31.55	0	0	0	0	0	
		15	21.4	31.68	0	0	0	0	0	
		20	20.7	32.16	0	0	0	0	0	
		25	20.0	33.51	0	0	0	0	20	Dt20
森 噴火湾西部 8.5	9/16	0	21.4	31.50	0	0	0	0	0	
		10	21.1	31.71	0	0	0	0	0	
		20	20.9	31.83	0	0	0	0	0	
		30	19.0	32.67	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現していますが、噴火湾西部には出現していません。

9月中旬の水温は、噴火湾東部では20.0～21.7°C、噴火湾西部では19.0～21.4°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK30)

(函館水試担当地区)

2016年9月20日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 8.0	9/15	0	21.6	31.34	0	0	0	0	0	
		5	21.3	31.46	0	0	0	0	0	
		10	21.2	31.55	0	0	0	0	0	
		15	21.1	31.70	0	0	0	0	0	
		20	20.9	31.83	0	0	0	0	0	
		25	20.0	32.47	0	0	0	0	0	
		30	18.6	32.51	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 15.0	9/15	0	22.3	33.58	0	0	0	0	0	
		10	22.3	33.75	0	0	0	0	0	
		20	22.1	33.77	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテユンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

9月中旬の水温は、噴火湾西部では18.6～21.6°C、津軽海峡では22.1～22.3°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK29)

(函館水試担当地区)

2016年9月14日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	9/12	0	20.4	32.14	0	0	0	0	10	Dt10
太平洋中部		10	20.4	32.42	0	0	0	0	0	
5.5		20	20.1	33.10	0	0	0	0	10	Dru10
		30	19.4	33.42	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルウェーガ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部に出現しています。

9月中旬の水温は、太平洋中部では19.4～20.4°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)